

(別紙4(2))

事業所名 ガーデンホーム赤目 西フロア

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 1 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	服薬もれ、誤薬、セットミスにより、重大な事故に繋がる可能性があるため、職員の意識を向上させたい。	・職員一人一人が役割を自覚して服薬介助を行う。 ・服薬の内容を把握して治療の目的を理解する。	・服薬支援がマニュアル通り遂行されているか、各計画作成担当者は、月1回程度、聞き取り、実地調査を行う。 ・必要に応じてマニュアルの見直しを行う。 ・薬剤の早見シート(目的、用法、副作用)を作成して、薬の作用を理解する。	12ヶ月
2	10	面会制限があり、家族様とのコミュニケーションが希薄となっているが、意見や要望を反映させ、よりよい運営、ケアを提供させたい。	家族様が意見や要望を気軽に施設に伝えられるよう、メールの活用を推奨し、家族との意思疎通を図る。	・施設での取り組み内容や入居者様の近況報告を毎月家族様にお知らせする。 ・家族様に、メール利用の案内をする。 ・メールにて、入居者様の日常の様子、日用品の補充依頼、介護計画についての意見交換を行う。	12ヶ月
3	49	外出する機会を設けたり、戸外に出て気分転換できる活動を定期的に行いたい。	入居者の方々が、戸外に出て季節感を感じながら、気分転換できるようになる。	・天気の良い日は、散歩に出掛けたりテラスでランチする機会を設ける。 ・外食、買い物、地域のイベント等個別の要望に合わせて、外出を起案する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

(別紙4(2))

事業所名 ガーデンホーム赤目 東フロア

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 2 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	外出や面会に制限があり、好きな時に好きなだけ会話することができないため、家族や知人と交流する時間を増やしたい	制限がある中、家族や知人との繋がりが途絶えないよう環境を整え、双方が自由に関わりを持てるよう支援することができる	・ZOOMが活用できるよう、再度ご家族様へ設定方法や面会の仕方などを周知する。 ・定期的に手紙を書く時間を設け、ご家族様へも協力を仰ぐ。	12ヶ月
2	44	下痢や便秘により睡眠状態や日中の活動状況にも影響を及ぼすため、定期的に良便がみられるよう支援していきたい	排便を促す工夫をしたり、服薬にて調整できるよう医師との連携をこまめに行うことができる	・腸の蠕動運動を促すため、1日2回荘内の運動を行う。 ・入居者様が服用している下剤(緩下剤)の理解を深めるため、一覧にして確認できるようにする。 ・下剤服用後の様子や排便状態を記録に残す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。